

第2回 坂東市民隊

将門公ゆかりの羽黒山五重塔と
日本一の芋煮会フェスティバル
1泊2日 バスの旅

坂東のねぎも
入るんじゃよ！



9月13日土・14日日

【日本一の芋煮会フェスティバルとは】

山形では秋になると家族や友人達のグループが集まり、河原で石を積んでかまどを作り、里芋、牛肉、こんにゃく、ねぎなどを入れた野外鍋料理を楽しみます。

そんな芋煮の季節の到来を告げるのが、毎年9月に山形市の馬見ヶ崎河川敷で行われている「日本一の芋煮会フェスティバル」です。

これは、山形商工会議所青年部が平成元年に始めたイベントで、6mの大鍋に里芋3t、牛肉1.2t、こんにゃく3,500枚、ねぎ3,500本、味付けの醤油700リットル、隠し味に日本酒50升、砂糖200kg、そして水6,000リットルを入れ、6tの薪(ナラ材)で煮炊きする、おいしさもスケールもまさに日本一の芋煮なのです。



▲将門公建立と伝えられる
羽黒山五重塔



【湯野浜温泉について】

湯野浜温泉は、庄内平野・鶴岡市の西部、日本海に面した海滨の温泉郷です。

もとの名は「亀の湯」と称され、天喜年間(1053～58年)に付近の一漁夫が海辺で温浴している亀を見て、この地に温泉が広まったという故事に由来します。

「日本の夕陽百選」に選ばれたエリアで、日本海に沈む夕陽を楽しむことができます。

料理は食材の宝庫である自然豊かな庄内の大地の恵みと新鮮な海の幸をご堪能いただけます。

また、古くから続く朝市では、加茂漁港でとれた海産物をはじめ、地元でとれた新鮮な品が並びます。